

心れあい通信

221号

発行日
2022.9.28

よりそう医療と介護 もてなしの心で地域に貢献

デイサービス癒さあ リニューアル

10月より、介護とリハビリテーションを一体としたデイサービスを新生します。

介護とリハビリ

二つの専門職が互いに連携



介護支援と生活機能訓練

生活力向上を目指して



スタッフ一同 心よりお待ちしております

こけし

「○○の秋」

今年の夏は、暑さがとても厳しく、日々高い湿度や気温とのたたかいでしたね。この夏を乗り切ったこと、本当によく頑張ったと思います。近頃は、すっかり涼しくなって、過ごしやすくなりました。

「○○の秋」と言いますが、あなたの好きな秋は何でしょうか？

「行楽の秋」。山野などに行って良い景色を眺めるのも素敵ですが、外のさわやかな空気や高く青い空を見上げるだけでも秋の気配を楽しめますね。

「芸術の秋」。絵画や音楽など、心豊かに楽しむ時間はとても良いです。

何をおいても「味覚の秋」。秋の旬の物と言えば、さつまいも・栗・かぼちゃ・柿・サンマなどなど沢山ありますね。この旬の時期に美味しくいただきたいものです。



院長先生の よもやま話

博至会理事長
兼 矢野医院院長 矢野 博一

10月から矢野医院の1階は診療に関連したスペースとなり、介護に関連した部署はすべて2階に移動することになりました。外来では点滴室が少し場所を移動し、新しくなります。内視鏡室が1階に移動し動線がよくなり、前処置も行いやすくなりました。年間350件ほど行っている内視鏡検査もさらに精進して参ります。腹痛患者に内視鏡検査を行うと時々アニサキス症と診断することがあります。

アニサキスはもともとクジラやイルカの胃の中に成虫が寄生しています。そこで産卵して便とともに海の中に排泄されていきます。それがオキアミに捕食されて、さらにそのオキアミがイカやサバに捕食されます。この段階ではアニサキスはまだ幼虫です。それをクジラやイルカが捕食し胃の中で幼虫から成虫に成長し、また産卵するというのがアニサキスの生活史です。

アニサキスを誤って摂取した場合に胃の粘膜に刺入します。以前は粘膜に刺入することにより痛みがでると考えられていましたが、現在は粘膜に刺入しても1回目には症状はせず、2回目以降に粘膜に刺入することでアレルギー反応をおこして激しい痛みが生じると考えられています。

酢でしめてもアニサキスは死滅しません。ですから自分でしめ鯖を作った場合には注意が必要です。アニサキスは十分な加熱で死滅しますが、冷凍でも死滅します。イカの刺身やしめ鯖を食べた2-3時間後に激しい腹痛を認めた場合には空腹で当院に来院ください。内視鏡で完全に治療・除去が出来ます。

新生デイサービス癒さあ

前理事長 矢野 博明



10月からデイサービス癒さあが変わります。通所リハビリと通所介護が融合し、新たな多機能で多様性のあるデイサービスに生まれ変わるのです。介護保険施行から22年が経過し、ケアの内容も多機能となり、利用者の考えも多様化し、また楽しい団楽の時間を提供する介護サービスから、エビデンスに基づく科学的介護が求められるようになってきました。介護は利用者の人格を尊重し、尊厳を守り、利用者の視点に立ち、利用者のニーズに応じたサービスを提供し、安全・安心でなければなりません。介護の基本理念に裏付けられた、ホスピタリティに満ちたサービスであることが求められています。

これまでの介護サービスはさまざまな障害の人を、日々の生活への自立支援を目的に、事業者が統一したサービスを提供しておりますが、この他に利用者が種々のサービスメニューを自らの意思で選択していく。メニューは個々の利用者の障害のレベルに合ったものを提案し、利用者がメニューを選んでいく。たとえば手続き記憶を活用したものや趣味、興味のある作業療法的なメニューや日常生活動作の向上をめざす生活機能訓練、パワーリハや理学療法士による個別機能訓練があり、また自主的・参加型のメニューを取り入れて、介護・リハビリ専門職と共に話し合いの中で取り組んでいく。私は介護サービスにリハ専門職や医療職からの基本的指導や支援が大切だと考えていて、生活全般にかかわる多職種間の連携による支援こそ介護をより強固なものにします。事業所内における介護福祉士、理学療法士・作業療法士及び看護師そしてかかりつけ医のアドバイス等が組織内での多職種間連携であり、チームアプローチであると考えています。

新たなデイサービスは少しずつその姿を変えていきます。今いるスタッフが各々果たすべき役割を正しく理解して、職員間の信頼と協力によってはじめて出来るものです。私はこの癒さあに明るい未来を託しています。

新たなデイサービス 癒さあが始まります



元気をつくる活動・参加を支援し、
豊かな在宅生活を応援します 管理者 飯島 忠雄

地域医療と地域リハビリテーションの両輪を掲げ、平成7年(1995年)より「矢野神経内科デイケア(通所リハビリ)」をスタートし、平成21年(2009年)には「デイサービス癒さあ」を立ち上げ運営してきました。

今年4月、法人名も【医療法人社団博至会】となり、また、理事長も博明医師から博一医師への引き継ぎをきっかけに、本年10月からは、デイケアとデイサービスを統合し、新たに介護とリハビリテーションを一体とした新【デイサービス癒さあ】として、デイサービスが生まれ変わります。デイケアとしての名前は無くなりますが「矢野神経内科デイケア」の理念を踏まえ、今までの「デイサービス癒さあ」のいいところを残しつつ、新たなデイサービスとしての使命を果たして参ります。



【元気に】 【明るく】 【陽気に】
【笑顔で】 【一緒に】 【無理せず】 身体を動かしましょう。
皆様の【やりたいこと】に寄り添います。

デイサービス癒さあは10月3日(月)よりリニューアルしました!

日頃よりデイサービス癒さあをご愛顧いただきありがとうございます。

この度デイサービス癒さあは、開設当時より力を入れていたリハビリを、さらに充実した内容で提供できるサービスとして生まれ変わりました。

これからもより地域に貢献できるよう、努力してまいりますので今後ともよろしくお願いいたします。 スタッフ一同

新しいデイサービスはどんなところ?

1. 3人の理学療法士と2人の作業療法士が皆さんをしっかりサポート!

充実したリハビリメニューの提供が可能になりました。

【プログラム例】

基本動作練習・関節可動運動・リラクゼーション・パワーリハビリテーション・エアロバイク・トレッドミル・歩行練習・日常動作練習・家事動作練習・手指の巧緻動作練習・趣味活動など

2. 室内環境の充実!

リラックスして会話を楽しめる部屋や、機能訓練室などが加わり、デイサービスでの時間を快適に過ごしていただきながら、心身の機能向上に努めることが出来ます。

3. 定員数が変わります!

1日の利用定員が増え、より多くの方との交流を楽しんでいただけるようになりました。

なるほど快護！ とある面談で…

「家でお風呂に入れんようになったしデイサービスでも行ってこれれ」「何ゆうとんが！何でそんな所に行かんなんが！」「この前も転んどったねか。足も弱ってきたし運動でもしてこれれ」「なーん、まだ歩けるし風呂も1人で入れっちゃ。絶対そんな所行かんぞ！」デイサービスへ行きたくないご本人と行かせたいご家族。デイサービスを利用される前によく聞く会話です。行きたくない理由としてはその方によって違いますが、ご本人に利用の必要性を感じていない、デイサービスへ行くと1日滞在しなければならず時間が拘束される、そもそも外に出るのが億劫等々。

ご本人とご家族の意向が異なることはよくあり、そういった場合は双方の思いや意向をしっかりと聞きします。何度も面談を行うこともあります。そしてご本人の病状や体に関すること、生活環境や現在の状況に至った経緯などを把握した上でご本人やご家族が困っている事を解決するための方法をご提案していきます。

「行ってみたら楽しかったちゃ」「しっかり歩けるようになったちゃ」利用後の訪問では嬉しそうにお話ししてくださり、実際行ってみると思っていたのと違っていたということもよくある話しです。

物故者法要開催いたしました。

令和4年7月27日午後1時半より、本町の白雲寺に於いて、令和3年6月21日～令和4年6月20日までの物故された方々の法要を営ませていただきました。

職員一同、故人の方々のしのび、あらためてお悔やみ申し上げますと共に謹んでご冥福をお祈りさせていただきました。合掌 *今年度もコロナ禍のため参加者は限定して行いました。



医療法人社団 博至会

●矢野医院

〒934-0011 射水市本町1丁目13-1
office@hakushikai.jp

FAX 0766-82-5110

●矢野医院

TEL 0766-82-5150

●デイサービス癒さあ

TEL 0766-73-8155 FAX 0766-53-5690

●矢野居宅介護支援事業所

TEL 0766-53-5693 FAX 0766-53-5690

●矢野神経内科訪問リハビリテーション

TEL 0766-73-7703 FAX 0766-53-5735

矢野医院のホームページ

<https://hakushikai.jp/>



社会福祉法人 海友会

●総合ケアセンター「海王」

〒934-0023 射水市海王町25番地
kaiou-care@kaiyuukai.com

●海王デイサービス(定員40名)

●海王ショートステイ(26床)

TEL 0766-83-7111 FAX 0766-83-7122

●海王居宅介護支援事業所

TEL 0766-73-7737 FAX 0766-83-7166
kaioukyotaku@kaiyuukai.com

●軽費老人ホーム・ケアハウス「海王」

(定員54名) 〒934-0023 射水市海王町25番地
carehousekaiwo@pony.ocn.ne.jp
TEL 0766-83-7667 FAX 0766-83-7668



●診療案内

	担当医	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜
午前	矢野 博一	○	○	○	○	○	○
	矢野 博明	○	○	○	○	○	○
午後	矢野 博一	○	○	○	休診	○	○
	矢野 博明	訪問診療	訪問診療	訪問診療	休診	訪問診療	訪問診療

●[矢野博一医師]主に一般内科を担当

●[矢野博明医師]主に脳疾患を担当

●受付開始時間8:05～

●診療時間 8:40～12:00 14:30～18:00

●休診日 日曜・祝祭日・木曜午後

●胃内視鏡(胃カメラ) 原則予約制

●補聴器の相談日

第2・4火曜日 午後2時～3時